

桜花会主催 三菱ケミカル株式会社横浜研究所見学会（2018年10月26日（金））

応用化学系応用化学フォーカス3年次学生を対象として、村橋哲郎教授（桜花会常任幹事）の企画・実行で、2018年10月26日（金）、神奈川県横浜市青葉区にある三菱ケミカル株式会社横浜研究所見学会が開催されました。三菱ケミカル株式会社は岩倉具敦本会会長の勤務先でもあります。桜花会主催の企業見学会としては、2010年度以来2度目の当地の見学となりました（当時は三菱化学科学研究センターでした）。

曇り空の中、13:00に大岡山駅前に28名の3年次学生が集合し、引率の村橋教授、桑田繁樹准教授（桜花会常任幹事）が同行して、東急大井町線と田園都市線を乗り継いで青葉台駅に到着。その後、東急バスに10分程乗車して横浜研究所に到着しました。横浜研究所入り口で、岩倉会長と合流し、入構のためのIDカードを一人ずつ受け取って14:20頃に所内に入りました。緑豊かな構内で記念撮影をした後、14:30過ぎからスタートしました。ここから、多くの社員の方々にお世話になりました。

まず、卒業生でもある有機材料研究室グループマネージャーの川上公德様からスケジュールの説明があり、続いて、岩倉会長が今回の桜花会行事について説明をされました。続いて、見学に先立ち、人事部の小林様より会社全体の説明および横浜研究所の紹介がありました。続いて、3つの班に分かれて、川上様、さらには卒業生の若林様、日置様がそれぞれの班を引率してくださいました。展示室での製品説明、人工光合成実験室・分析室・LSIメディエンス社の検査室を見学させていただきました。会社説明や見学を通して、世界有数の総合化学メーカーが幅広い分野で事業展開していることがよくわかりました。続いて、有機材料研究室長の清水史彦様よりご講演をいただきました。日本の化学メーカーの現状とこれからの展望について、現場の立場からわかりやすくお話いただきました。最後に、5名の先輩社員の方々（川上様、若林様、日置様、草野様、田邊様）との質疑応答の時間も作ってくださいました。学生からの多数の質問に対して、アットホームな雰囲気の中で丁寧に回答してくださいました。最後に、引率の村橋教授から御礼の挨拶があり、17:00頃の閉会となりました。初めて企業の研究所を見学した学生も多く、活躍する先輩たちの姿も拝見して、参加した学生達は知見を広げるとともに大いに刺激を受けたことと思います。

以上。



三菱ケミカル株式会社HPより引用



三菱ケミカル株式会社横浜研究所構内にて。28名の参加学生と、引率の岩倉本会会長（中列左端）、桑田准教授（中列右端）、村橋教授（本会常任幹事、中列右端から2番目）。